

皮膚腫瘍摘出術(全身麻酔)を受けられる方へ(入院診療計画書)

(病名:皮膚・皮下腫瘍)

下記のようなスケジュールにそっての入院生活になる予定です。病状に応じて予定は変更になる場合があります。ご不明な点は遠慮なくお尋ねください。

作成日: _____

主治医(担当医): _____

看護師: _____

済生会横浜市南部病院

月日	外来(入院予約日)	入院当日 手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目以降	退院日
			手術前	手術後			
目標	<ul style="list-style-type: none"> 病気を理解し、手術の必要性が理解できている 禁煙の必要性を理解出来ている 	<ul style="list-style-type: none"> 手術に必要な物品を準備できている 不安、不眠などの症状を伝えることができる 手術前の絶飲食の必要性を理解できている 	<ul style="list-style-type: none"> 手術前の準備ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 安静が守れる 食事摂取ができる 疼痛出現時は看護師にその旨を伝え、痛み止めを使って痛みを緩和することが出来る 	<ul style="list-style-type: none"> 安静が守れる トイレまで歩行し自排尿がある 疼痛が自室内で歩行が出来る 	<ul style="list-style-type: none"> 安静が守れる 疼痛が自室内で歩行が出来る 	<ul style="list-style-type: none"> 傷口に異常を認めない 退院後の処置方法がわかる
食事		<ul style="list-style-type: none"> 特別な栄養管理の必要性(有・無) 食事は前日まで摂取可能です。水分に関しては麻酔科医師の指示の元、終了時間をお知らせします 		<ul style="list-style-type: none"> 麻酔が完全に覚めてから、水分を摂れます 夕食より普通食開始 			
安静				<ul style="list-style-type: none"> ベッドの上で横になり、手術部位を巻上し安静を保ちます 	<ul style="list-style-type: none"> 手術部位によって安静度が異なります 	<ul style="list-style-type: none"> 手術部位によって安静度が異なります ドレーンが抜けたらシャワー浴が可能です 	
内服		<ul style="list-style-type: none"> 普段飲んでいる薬は看護師に渡します 	<ul style="list-style-type: none"> 普段の内服薬は指示があります 			<ul style="list-style-type: none"> 抗生剤を内服します 	
注射			<ul style="list-style-type: none"> 手術室で点滴を開始します 		<ul style="list-style-type: none"> 抗生剤の点滴があります 		
検査・手術	<ul style="list-style-type: none"> 手術に必要な血液検査、レントゲン撮影、心電図検査を行います 						
処置・観察		<ul style="list-style-type: none"> 氏名入りのネームバンドをつけます 入浴をします 爪切りとマニキュアを除去します 前日までに手術する側に印をつけます 	<ul style="list-style-type: none"> 手術前にヘアピン、義歯、貴金属類、ウィッグは取り外します 看護師が渡した手術衣に着替えます 手術室に行く前にトイレに行きます 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管が入ってくることがあります 病状観察を看護師が数回行います 必要時、酸素吸入します 	<ul style="list-style-type: none"> 手術部位のガーゼ交換をします 	<ul style="list-style-type: none"> 手術部位のガーゼ交換をします ドレーンを抜きます(手術後1~3日程度) 	<ul style="list-style-type: none"> 手術部位の診察後に退院します
説明	<ul style="list-style-type: none"> 入院の準備について看護師より説明があります 手術について医師より説明があり、承諾書が渡されます 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟案内を事務員が行ないます 手術に必要な物品の確認を看護師が行ないます 手術について看護師より説明があります 手術承諾書を看護師に提出して下さい 麻酔科医師より病棟で説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室では常時看護師がそばにいます 	<ul style="list-style-type: none"> 手術結果について医師より家族に説明があります 手術中の家族の待機場所は病棟のディルームです 			<ul style="list-style-type: none"> 医師の診察後に退院ができます 次回外来受診日について看護師より説明があります 退院後の日常生活について看護師より説明があります 会計について事務員より説明があります
その他		<p>【総合的な評価】 介助 <input type="checkbox"/>要(日常生活 <input type="checkbox"/>認知機能 <input type="checkbox"/>意欲等) <input type="checkbox"/>不要 ※評価が必要な方 ・65歳以上の患者さん ・40歳以上65歳未満で16特定疾病を有する患者さん</p>					

※この用紙を入院時に必ずお持ち下さい。

ID:
名前:

上記内容について説明を受けました。
患者または家族等署名

年 月 日

皮膚腫瘍摘出術(局所麻酔)を受けられる方へ(入院診療計画書)

(病名:皮膚・皮下腫瘍)

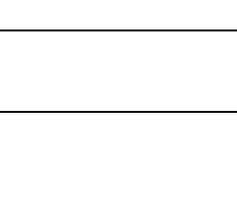
下記のようなスケジュールにそっての入院生活になる予定です。病状に応じて予定は変更になる場合があります。ご不明な点は遠慮なくお尋ねください。

作成日: _____

主治医(担当医): _____

看護師: _____

済生会横浜市南部病院

月日	外来(入院予約日)	入院・手術当日		手術後1日目以降	退院日
		手術前	手術後		
目標	・病気を理解し、手術の必要性が理解できている	・手術に必要な物品を準備できている ・不安、不眠などの症状を伝えることができる ・手術前の準備ができる	・安静が守れる ・疼痛出現時は看護師にその旨を伝え、痛み止めを使って痛みを緩和することが出来る	・安静が守れる ・疼痛が自制内で歩行が出来る	・傷口に異常を認めない ・退院後の処置方法がわかる
食事		・特別な栄養管理の必要性(有・無) ・手術前の飲食の制限は特にありません	・ベッドの上で食事を摂ります		
安静			・ベッドの上で横になり、手術部位を拳上し安静を保ちます	・手術部位によって安静度が異なります ・ドレーンが抜けたらシャワー浴が可能です	
内服		・普段飲んでいる薬は看護師に渡します 	・抗生剤を内服します	・抗生剤を内服します	
注射					
検査・手術	・手術に必要な血液検査、レントゲン撮影、心電図検査を行いません				
処置・観察		・氏名入りのネームバンドをつけます ・必要に応じ、洗顔・入浴をします ・爪切りとマニキュアを除去します ・手術前にヘアピン、義歯、貴金属類、ウィッグは取り外します ・必要に応じ、看護師が渡した手術衣に着替えます ・外来処置室または手術室に行く前にトイレに行きます	・病状観察を看護師が数回行います	・手術部位のガーゼ交換をします ・ドレーンを抜きます(手術後1~2日程度)	・手術部位の診察後に退院します
説明	・入院の準備について看護師より説明があります ・手術について医師より説明があり、承諾書が渡されます	・病棟案内を事務員が行いません ・手術に必要な物品の確認を看護師が行いません ・手術について看護師より説明があります ・手術承諾書を看護師に提出して下さい ・外来処置室または手術室では常時看護師がそばにいます	・手術結果について医師より家族に説明があります ・手術中の家族の待機場所は病棟のデイルームです		・医師の診察後に退院ができます ・次回外来受診日について看護師より説明があります ・退院後の日常生活について看護師より説明があります ・会計について事務員より説明があります
その他		【総合的な評価】 介助 <input type="checkbox"/> 要(口日常生活 <input type="checkbox"/> 認知機能 <input type="checkbox"/> 意欲等) <input type="checkbox"/> 不要 ※評価が必要な方 ・65歳以上の患者さん ・40歳以上65歳未満で16特定疾病を有する患者さん			

※この用紙を入院時に必ずお持ち下さい。

ID:
名前:

上記内容について説明を受けました。
患者または家族等署名

年 月 日